



天津っ子

~Amatsu with your smile~

*「天津っ子」は本校HPでご覧いただけます。「天津っ子」で検索してください。 真庭市立天津小学校

天津小コミュニティ・スクール「意見交流会」

7月26日(水)に天津地区各団体の代表者と教職員による「意見交流会」を実施しました。この会を実施した目的は、「子供たちと地域とのつながりをつくること」と、「地域と教職員がつながること」です。

参加団体は、「みんなで育み心をつなぐ天津の会」「天津学区住民会」「天津体づくり推進協議会」「天津地区社会福祉協議会」「天津地区民生委員」「消防団」「天津地区商工会」「天津スポーツ少年団」「イルミネーション実行委員会」「六青会」「だんじり友の会」「天津小PTA」です。また、ワークショップを進める担当として、「真庭市郷育魅力化コーディネーター」の大岩さん、アドバイザーとして真庭市教委の田中先生にもお越しいただきました。お忙しい中、ご参加ありがとうございました。

会の始めに各団体の自己紹介をしていただきました。天津小の教職員は、天津地区に様々な団体組織があり、それぞれの団体が地区のため、天津の子供たちのために活動していることを知る大変よい機会になりました。

意見交流会では、6グループに分かれ「地域と子供たちが顔なじみになるにはどうすればよいか?」「天津の子供たちにとってどんな地域・学校になっていけばよいか?」の2つのテーマについて意見を交わしました。意見の一部を紹介します。

「地域と子供たちが顔なじみになるにはどうすればよいか?」

- あいさつでつながる
 - ・ 大人も子供も、お互いにもっとあいさつできるようにする。
 - ・ あいさつだけでなく、あいさつ後の何気ない会話も大切。
- 登下校の見守りでつながる
 - ・ 犬を飼う。散歩していると地域の人と知り合いになれる。また、登下校時の見守りもついでにできる。
- 地域行事やイベント、スポーツでつながる
 - ・ 盆踊りやふれあい祭り、イルミネーションなどの行事やイベントに子供たちも積極的に参加できるように工夫する。
 - ・ 天津地域のいろいろな世代が参加できるイベントを企画する。

- ・地域の行事等に保護者が参加することで、保護者同士のつながりもできる。保護者同士がつながれば、子供たちの成長をより温かく見守ることができる。
- 学習を通してつながる
 - ・地域の人を招いて学習をする機会を増やす。
 - ・総合的な学習などで調べたことを地域の人にも観てもらえる工夫をする。
- 学校でつながる
 - ・地域の人と一緒に学校内に花を育てる場所をつくる。地域の人が、花の世話にいつでも来られるようにすれば、子供たちとも顔見知りになれる。
 - ・運動場にベンチを置いて、いつでも地域の人が利用できるようにする。
 - ・学校に地域の人が来て、会話できる場所をつくる。ついでに草取りをしてもらう。

「天津の子供たちにとってどんな地域・学校になっていけばよいか？」

- 安全・安心な地域・学校
 - ・顔見知りの多い地域になれば、安心して暮らせる地域になっていく。
 - ・交通ルールなど守れていない子供を見かけたら、きちんと注意していくことも大切。善悪を子供たちに、しっかり教える地域・学校。
- 魅力のある地域・学校
 - ・県外に出ても帰ってきたいと思える地域になってほしい。
 - ・天津の自慢を子供たちが言えるようになってほしい。

参加して下さった方が、大変前向きに、そして子供たちのことを大切に思い、意見を交わして下さっている姿に、天津地域の温かさ、よさを改めて感じる時間となりました。また、天津小の教職員にとって、地域の方との新たなつながりのできた貴重な時間にもなりました。今回、出てきた意見を参考に、地域・保護者の皆様も、各自できることからやっていたければと思います。学校も、「天津が好き」といえる子供たちが増えるように工夫していきます。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

